



Ocean
System
Corporation

2012年3月期 決算説明会



株式会社 オーシャンシステム

2012年6月5日

JASDAQ

証券コード 3096

1. 当社の概要
2. 2012年3月期 決算概況
3. 2013年3月期 業績予測



Ocean
System
Corporation

1. 当社の概要

企業理念

食に関する事業を通じ、お客様に「満足」と「豊かさ」を提供する

会社名	株式会社オーシャンシステム
所在地	新潟県三条市西本成寺二丁目26番57号
代表者名	樋口 勤
創業	1963年(昭和38年)6月
設立	1978年(昭和53年)11月
決算	3月
資本金	8億171万円
発行株式数	10,833,000株
上場証券取引所	大阪証券取引所 JASDAQスタンダード
証券コード	3096
単元株数	100株
株主数	15,292名(2012年3月末現在)
事業内容	小売事業・弁当給食事業・宅配事業・旅館、その他外食事業

事業概要

Ocean System
Corporation

【FC本部】

プロの品質とプロの価格
業務スーパー

(株)神戸物産

ヨシケイ
YOSHIKEI

ヨシケイ開発(株)

丸源
まるげん

(株)物語
コーポレーション

【オーシャンシステムグループ】



(株)サンキュー
オールジャパン

(株)オーシャンシステム

小売

弁当給食

宅配

旅館、その他
外食

チャレンジ

プロの品質とプロの価格
業務スーパー

おと
OTO
HYAKUMAI



ヨシケイ
YOSHIKEI

日本海
日本海 株式会社

丸源
まるげん



(株)フーディー



事業エリア

Ocean System Corporation

チャレンジャー



フレッシュランチ39

ヨシケイ
YOSHIKEI



丸源

◆食品スーパー、事業所
向け弁当、宅配事業を
新潟県中心に展開

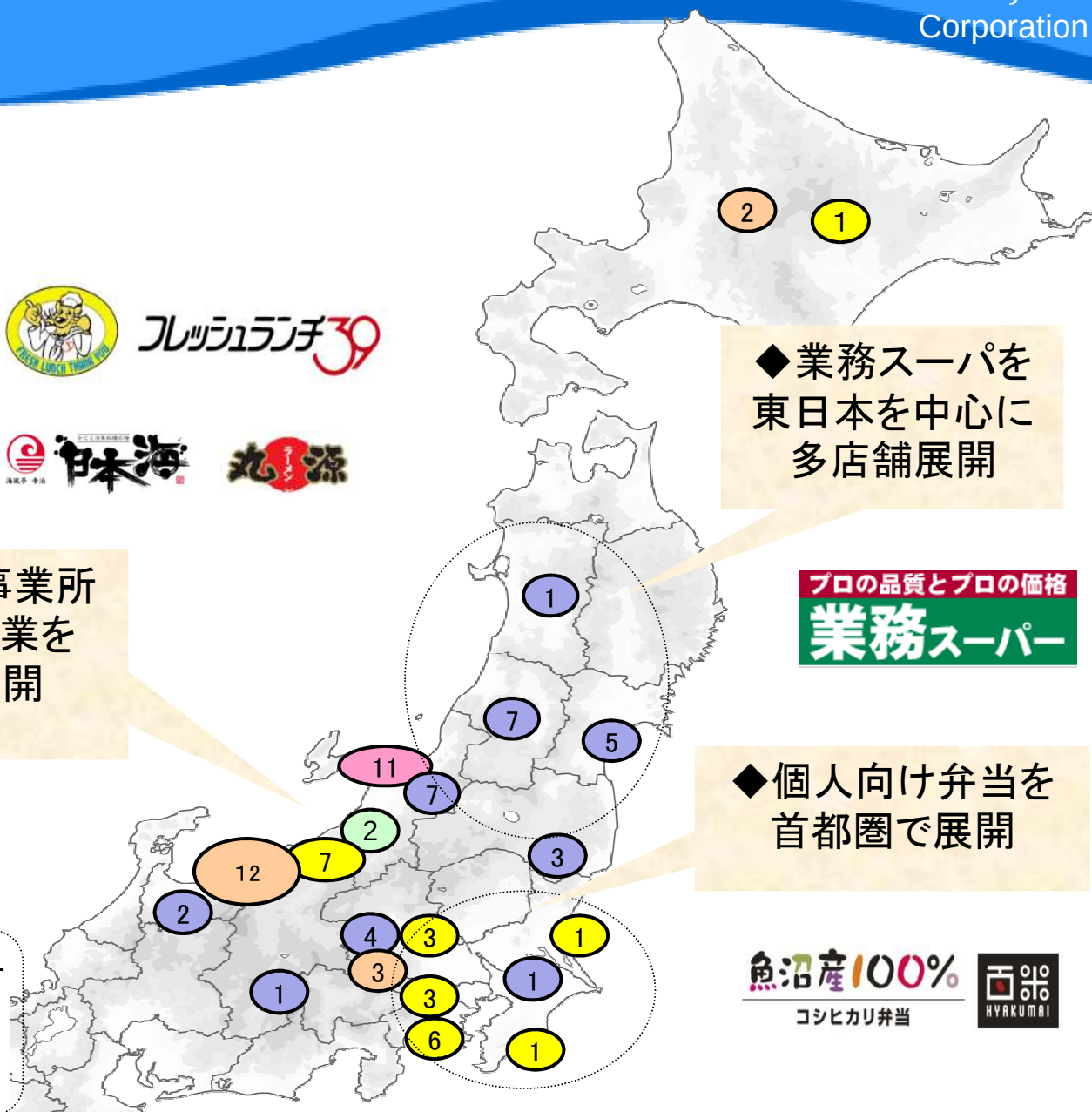
◆業務スーパを
東日本を中心に
多店舗展開

プロの品質とプロの価格
業務スーパー

◆個人向け弁当を
首都圏で展開

<凡例>

- チャレンジャー他
- 業務スーパー
- 宅配事業
- 弁当給食事業
- 旅館、その他外食事業



魚沼産100%
コシヒカリ弁当





Ocean
System
Corporation

2. 2012年3月期 決算概況

外部環境

- デフレ、業種業態を超えた競争激化
- 東日本大震災からの復興需要
- 新潟・福島豪雨による水害(7月)

業績分析

- 売上総利益、経常利益向上
- 東北地方の「業務スーパー」を中心に業績牽引
- コスト抑制効果



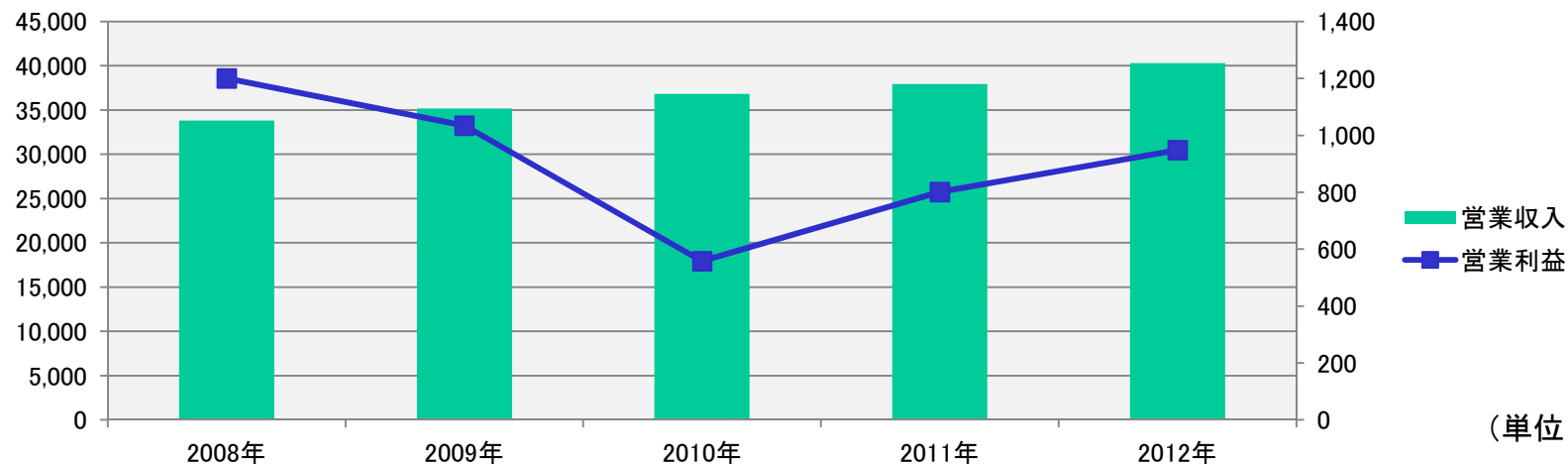
売上高 402億 経常利益 10億

業績推移

Ocean System
Corporation

(営業収入)

(営業利益)



(単位: 百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	増減額
営業収入	34,806	35,170	36,831	37,929	40,290	2,360
営業費用	33,606	34,135	36,272	37,128	39,342	2,214
営業利益	1,200	1,034	558	801	948	146
売上高営業利益率	3.4%	2.9%	1.5%	2.1%	2.4%	+0.3%
営業外損益	△19	41	60	82	59	△23
経常利益	1,180	1,076	619	884	1,007	122
特別損益	△11	△288	△76	△292	△61	230
当期純利益	644	441	289	297	467	170

資産

- 純資産の増加
⇒ 利益剰余金 3億57百万円の増加

キャッシュフロー

- 営業キャッシュフロー減少
⇒ 法人税の支払増加、在庫増加によるもの



業績に相応かつ想定の範囲内にとどまった

財政状態 & キャッシュフロー

Ocean System
Corporation

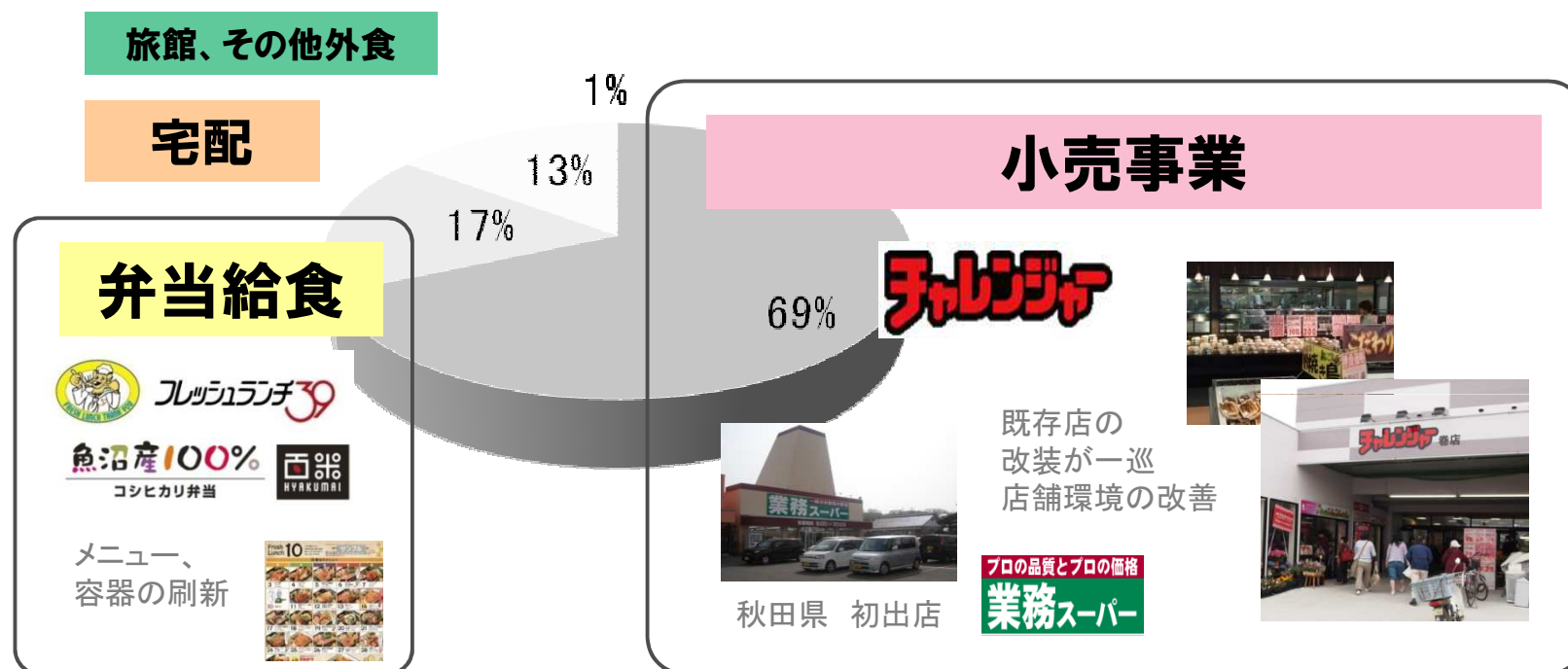
(単位: 百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	増減額
総資産	13,613	13,938	324
負債	8,907	9,112	205
純資産	4,706	4,825	119
有利子負債残高	3,462	3,984	522
ROE(自己資本当期純利益率)	6.3%	9.8%	+3.5%
ROA(総資産経常利益率)	6.5%	7.3%	+0.8%

	2011年3月期	2012年3月期	増減額
営業キャッシュフロー	1,770	881	△889
投資キャッシュフロー	△ 587	△ 637	△50
財務キャッシュフロー	△ 1,608	△ 67	1,540
減価償却費	617	587	△30
設備投資額(※)	649	651	1

※設備投資は投資キャッシュフローから算出しています。

- 既存事業における営業施策の効果が出始めている



事業の種類	小売	弁当給食	宅配	旅館、その他外食	合計
売上高	27,550	6,943	5,243	553	40,290
(構成比)	(69%)	(17%)	(13%)	(1%)	(100%)

セグメント別利益率

Ocean System
Corporation

■ 小売事業の伸長が利益も牽引

宅配

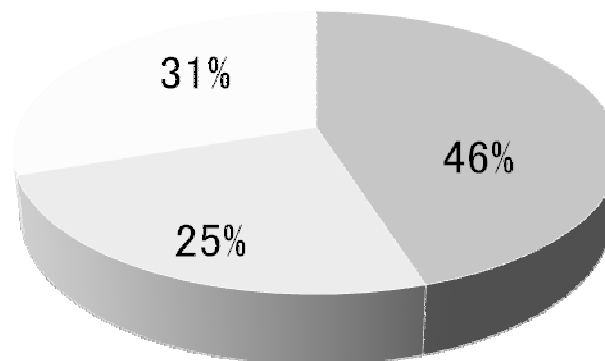


営業コース見直し、
人件費コスト抑制



旅館、その他外食

△2%



弁当給食



魚沼産100%
コシヒカリ弁当



小売事業

チャレンジ

経費節減効果



プロの品質とプロの価格
業務スーパー

利益率の高い
業務商品等が好調

事業の種類	小売	弁当給食	宅配	旅館、 その他外食	合計	消去	連結
営業利益	605	322	399	△19	1,308	△360	948
(構成比)	(46%)	(25%)	(31%)	(△2%)	(100%)	—	—



Ocean
System
Corporation

3. 2013年3月期 業績予測

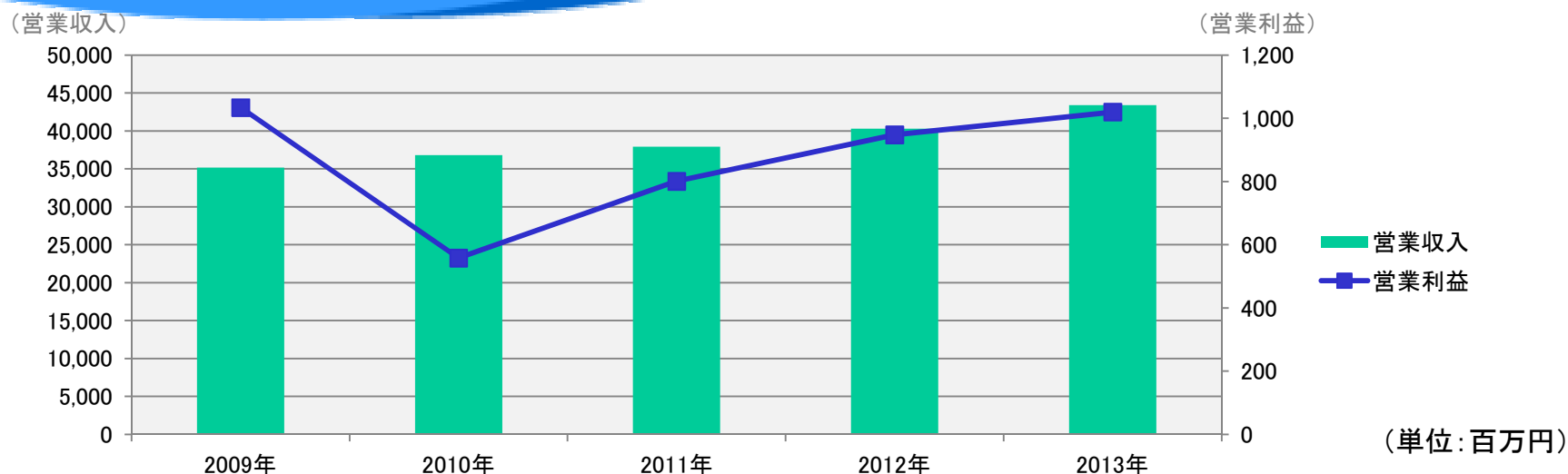


売上・利益計画

- 業務スーパーの積極的出店による売上増
- 社員の質を高め、パート・アルバイトの有効活用によるコスト削減

業績予測

Ocean System
Corporation



	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	増減額
営業収入	35,170	36,831	37,929	40,290	43,400	3,110
営業費用	34,135	36,272	37,128	39,342	42,380	3,038
営業利益	1,034	558	801	948	1,020	72
売上高営業利益率	2.9%	1.5%	2.1%	2.4%	2.4%	±0.0%
営業外損益	41	60	82	59	30	△29
経常利益	1,076	619	884	1,007	1,050	43
特別損益	△ 288	△ 76	△ 292	△ 61	△ 94	△33
当期純利益	441	289	297	467	510	43

財政状態 & キャッシュフロー

Ocean System
Corporation

(単位: 百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	増減額
総資産	13,938	14,533	595
負債	9,112	9,306	194
純資産	4,825	5,226	401
有利子負債残高	3,984	3,984	±0
ROE(自己資本当期純利益率)	9.8%	10.1%	+0.3%
ROA(総資産経常利益率)	7.3%	7.4%	+0.1%

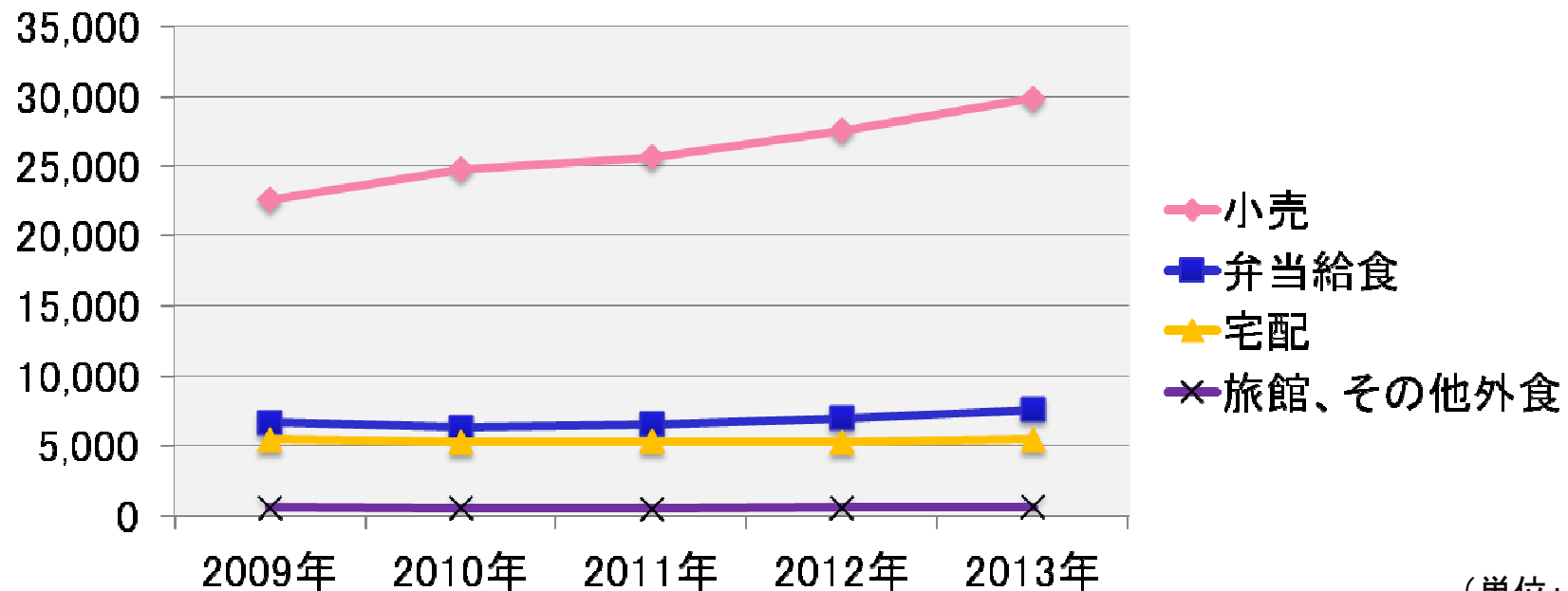
	2012年3月期	2013年3月期	増減額
営業キャッシュフロー	881	1,215	334
投資キャッシュフロー	△ 637	△ 1,070	△ 433
財務キャッシュフロー	△67	△115	△48
減価償却費	587	597	10
設備投資額(※)	651	1,070	419

※設備投資は投資キャッシュフローから算出しています。

セグメント別売上高予測

Ocean System
Corporation

(売上高)



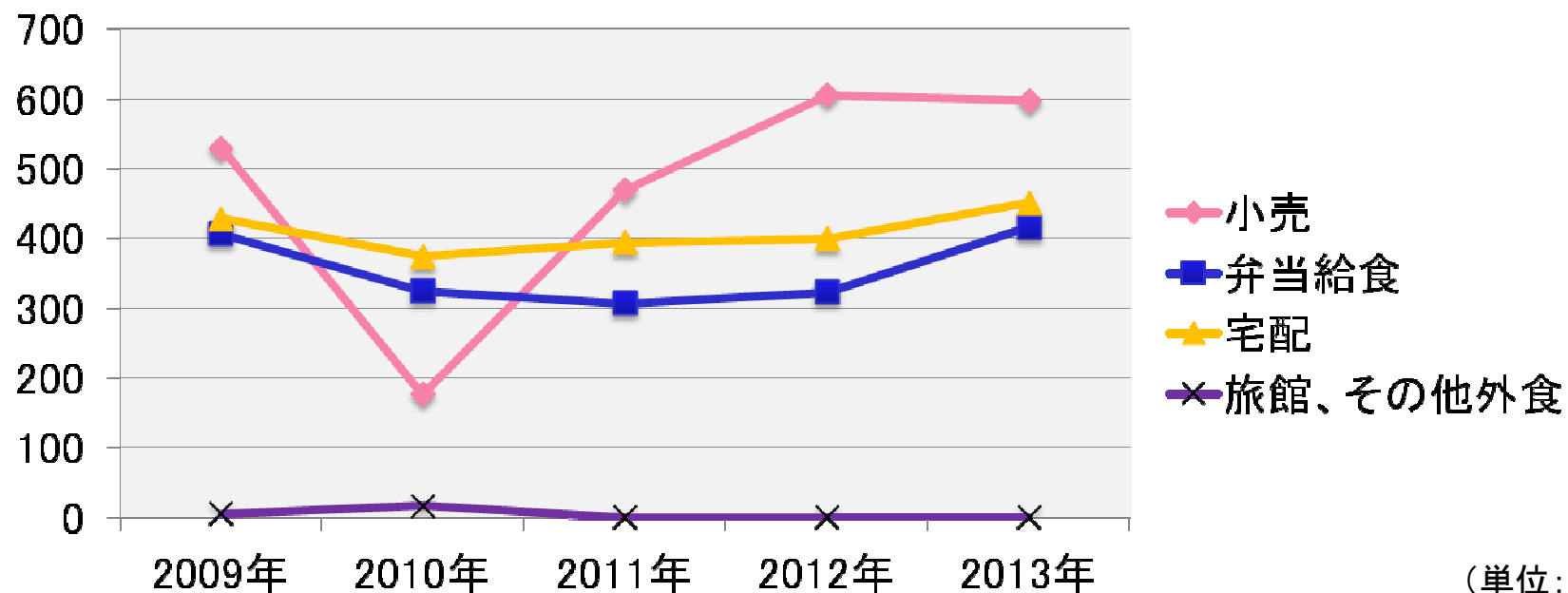
(単位:百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	増減額
小売	22,556	24,769	25,621	27,550	29,853	2,303
弁当給食	6,634	6,296	6,521	6,943	7,551	608
宅配	5,434	5,242	5,310	5,243	5,412	169
旅館、その他外食	535	523	476	553	583	30

セグメント別営業利益予測

Ocean System
Corporation

(営業利益)



(単位: 百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	増減額
小売	529	176	469	605	597	△8
弁当給食	406	324	307	322	416	94
宅配	428	374	394	399	451	51
旅館、その他外食	5	16	△5	△19	△24	△5

重点施策(小売事業・既存店)

チャレンジャー

販促

52週販売計画
レベルアップ

独自商品

高利益率商品



【目的・効果】

店舗の魅力向上
他社との差別化

来店頻度、客単価向上
利便性向上

売上高利益率向上



【燕三条店・デリカ】

プロの品質とプロの価格
業務スーパー

商材の投入強化など
業務商品プラスαの売り場づくり

物流・IT投入による
業務効率化



利便性向上、他社との
差別化による売上増

コスト削減



【業務スーパー
精肉加工品】

重点施策(小売事業・出店関連)

Ocean System
Corporation

チャレンジ

独自展開

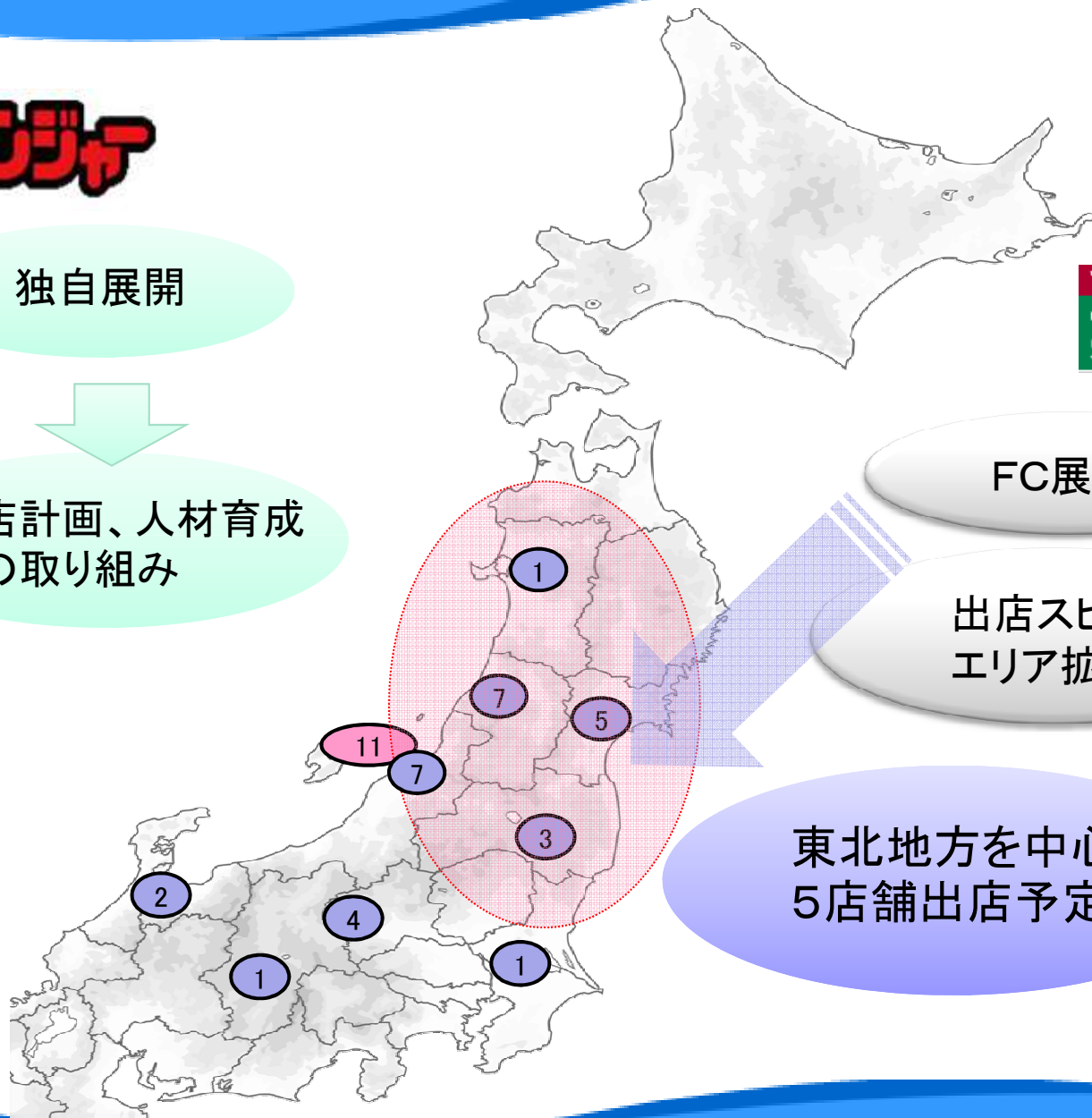
出店計画、人材育成
等の取り組み

プロの品質とプロの価格
業務スーパー

FC展開

出店スピード
エリア拡大

東北地方を中心に
5店舗出店予定



■ 弁当給食事業

配達員の接客力強化

介護・特注弁当に参入

製造ノウハウ
既存顧客

【目的】

顧客離脱防止
客単価向上

新規顧客獲得



フレッシュランチ



客数、単価向上による
売上、利益向上

■ 宅配事業

パートナーレディ制度

外部委託販売員制度

楽メニュー推進

半加工食材による提供
1週間セット商品

需要変動への対応

【訴求ポイント】

利便性
コストパフォーマンス
栄養バランス



配送費の変動費化
によるコスト圧縮

客単価向上による
売上、利益向上



Ocean
System
Corporation

本件に対するお問合せ先

(株)オーシャンシステム
管理本部 (IR担当)

TEL 0256-33-3987 FAX 0256-35-2573

E-mail ir@ocean-system.com

HPアドレス <http://www.ocean-system.com>

(ご注意)

本資料の業績については、現時点について見積もられた見通しであり、これまで入手可能な情報から得られた判断に基づいております。したいがいまして、実際の業績は、様々な要因やリスクにより、この業績は大きく異なる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。また、この説明会資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い致します。